

原議保存期間	10年(令和14年3月31日まで)
有効期間	一種(令和9年3月31日まで)

各管区警察局長
警視庁生活安全部長 殿
各道府県警察本部長
(参考送付先)
警察大学校生活安全教養部長

警察庁丁保発第123号
令和3年12月22日
警察庁生活安全局保安課長

風俗営業に係る許可証等への旧姓記載等の運用について（通達）

「第5次男女共同参画基本計画」（令和2年12月25日閣議決定）及び「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」（令和3年6月16日すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部決定）においては、婚姻により改姓した人が不便さや不利益を感じることはないよう、旧姓の通称使用の拡大やその周知に取り組むこととされているところ、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則（昭和60年国家公安委員会規則第1号）別記様式第3号の営業許可証、別記様式第4号の風俗営業管理者証、別記様式第14号の認定証、別記様式第21号の店舗型性風俗特殊営業届出確認書、別記様式第29号の無店舗型性風俗特殊営業届出確認書、別記様式第33号の映像送信型性風俗特殊営業届出確認書、別記様式第36号の店舗型電話異性紹介営業届出確認書、別記様式第39号の無店舗型電話異性紹介営業届出確認書、別記様式第42号の特定遊興飲食店営業許可証、別記様式第43号の特定遊興飲食店営業管理者証及び別記様式第45号の認定証（以下「許可証等」という。）への旧姓（住民基本台帳法施行令（昭和42年政令第292号）第30条の13にいう「旧氏」を指す。以下同じ。）の記載又は許可証等に記載された旧姓の変更若しくは削除（以下「旧姓記載等」という。）については、下記のとおりとするので、遺憾のないようにされたい。

記

1 概要

許可証等の交付又は再交付（以下「交付等」という。）を受けようとする者又は現に許可証等の交付を受けている者の申出により、旧姓記載等を行うものとする。

2 旧姓記載等の方法

(1) 旧姓の記載方法

ア 許可証等の交付等を伴う場合

許可証等の交付等を受けようとする者が、併せて当該許可証等への旧姓の記載を希望する場合には、当該者による申出を受け、別添の記載例のとおり、許可証等の氏名欄に旧姓を併記するとともに、余白部分又は備考欄に「(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名」と記載することとする。

イ 許可証等の交付等を伴わない場合

現に許可証等の交付を受けている者が、上記ア以外の場合に許可証等への旧姓の記載を希望するときは、当該者による申出を受け、上記アと同様、許可証等の氏名欄に旧姓を併記するとともに、余白部分又は備考欄に「(備考) 氏名

欄の括弧内は旧姓を使用した氏名」と記載することとする。

(2) 旧姓の変更方法

ア 許可証等の交付等を伴う場合

許可証等の交付等を受けようとする者が、併せて許可証等の氏名欄に記載された旧姓の記載の変更を希望する場合には、当該者による申出を受け、許可証等の氏名欄に記載された旧姓を変更するとともに、余白部分又は備考欄に「(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名」と記載することとする。

イ 許可証等の交付等を伴わない場合

現に許可証等の交付を受けている者が、上記ア以外の場合に許可証等の氏名欄に記載された旧姓の記載の変更を希望するときは、当該者による申出を受け、許可証等の氏名欄に記載された旧姓を変更することとする。

なお、変更前の旧姓が記載されていない許可証等の再交付を希望する者に対しては、許可証等の再交付の手続により、これを交付することができることとする。

(3) 旧姓の削除方法

許可証等の交付等を受けようとする者が、併せて許可証等に記載された旧姓の削除を希望する場合には、当該者による申出を受け、旧姓が削除された許可証等を交付することとする。

なお、上記以外の場合に許可証等に記載された旧姓の削除を希望するときには、許可証等の再交付の手続により、旧姓が記載されていない許可証等を交付することができることとする。

3 旧姓記載等の申出方法

旧姓記載等の申出に当たっては、別添の記載例を参考とし、既存の申請書又は届出書（以下「申請書等」という。）を適宜活用することとされたい。

4 旧姓確認のための提示書類

旧姓記載等（削除を除く。）を希望する者による申出があった場合、申請書等の提出時に、旧姓が記載された住民票の写し又は旧姓が記載された個人番号カードを提示させ、申請書等に記載された旧姓が真正なものであることを確認することとする。

なお、旧姓の削除に当たっては、旧姓が記載された住民票の写し又は旧姓が記載された個人番号カードの提示を要しない。

5 手数料

旧姓記載等の手続自体については、手数料の徴収を要しないこととする。

なお、手数料の徴収を要しないのは、旧姓記載等の申出に係る部分のみの取扱いであることから、同時に行われる各種手続が手数料の徴収を要する場合（例：許可証及び認定証の再交付）については従来通り手数料を徴収する必要がある。

別記様式第1号(第9条関係)

その1	※受理年月日		※許可年月日	
	※受理番号		※許可番号	
許 可 申 請 書				
<p>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第5条第1項の規定により許可を申請します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公安委員会殿</p> <p style="text-align: right;">申請者の氏名又は名称及び住所</p>				
(ふりがな) 氏名又は名称	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]			
住 所	〒() () 局 番			
(ふりがな) 営業所の名称	-----			
営業所の所在地	〒() () 局 番			
風俗営業の種別	法第2条第1項第 号の営業			
(ふりがな) 管理者の氏名	せいあん じろう [ほあん じろう] 生安 次郎 [保安 次郎]			
管理者の住所	〒() () 局 番			
(ふりがな) 法人にあつては、 その役員の名	法 人 に あ つ て は 、 そ の 役 員 の 住 所			
代 表 者	-----			
-----	-----			
-----	-----			
滅失により 廃止した風俗営業	廃止の事由		廃止年月日	許可番号
			年 月 日	
現に風俗営業許可等 を受けて営む風俗営業	許可年月日	年 月 日	許可番号	
	営業所の名称 及び所在地			

※ 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、許可証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

※ 管理者の氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、管理者証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

その2(A) (法第2条第1項第1号から第3号までの営業)			
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造		
	建物内の営業所の位置		
	客室数	室	営業所の床面積 m^2
	客室の総床面積		m^2
	各客室の床面積	m^2	m^2
		m^2	m^2
	照明設備		
	音響設備		
	防音設備		
	その他		
※ 風俗営業の種類			
※ 兼業			
※ 同時申請の有無		① 有 ② 無	※ 受理警察署長
※ 条件	年月日		
	年月日		
	年月日		

その2(B) (法第2条第1項第4号の営業)										
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造									
	建物内の営業所の位置									
	客室数		室	営業所の床面積			m ²			
	客室の総床面積	m ²	各客室の床面積	m ²			m ²			
				m ²			m ²			
	照明設備									
	音響設備									
	防音設備									
	遊技設備	のやま 台 あ 数 台 じ	普通台		半自動台		全自動台		計	
			台		台		台		台	
遊技設備	にに法 係規第 定四第 る定四 遊す第 技る第 機営四 業項	区分	ぱちんこ 遊技機	回胴式 遊技機	アレンジボ ール遊技機	じゃん球 遊技機	その他の 遊技機	計		
		型式数	型式	型式	型式	型式	型式	型式		
		台数	台	台	台	台	台	台	台	
その他の遊技設備										
その他										
※ 風俗営業の種類										
※ 兼業										
※ 同時申請の有無		① 有	② 無	※ 受理警察署長						
※ 条件	年 月 日									
	年 月 日									
	年 月 日									

その2(C) (法第2条第1項第5号の営業)						
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造					
	建物内の営業所の位置					
	客室数		室	営業所の床面積	m ²	
	客室の総床面積	m ²	各客室の床面積	m ²		m ²
				m ²		m ²
	照明設備					
	音響設備					
	防音設備					
	営業に係る遊技設備	区分		テーブル型	その他の型	計
		スロットマシン等		台	台	台
テレビゲーム機		台	台	台		
フリッパーゲーム機		台	台	台		
ルーレット台等		台	台	台		
その他の遊技設備		台	台	台		
計		台	台	台		
その他						
※ 風俗営業の種類						
※ 兼業						
※ 同時申請の有無		① 有 ② 無	※ 受理警察署長			
※ 条件	年月日					
	年月日					
	年月日					

その3(法第4条第4項に規定する営業に係る遊技機の明細書)						
遊技機の種類	製造業者名	型式名	検定番号	認定の有無	台数	備考
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	
					台	

備考

- 1 ※印欄には、記載しないこと。
- 2 「滅失により廃止した風俗営業」欄は、法第4条第3項の事由により滅失したために廃止した風俗営業に係る事項を記載すること。
- 3 「現に風俗営業許可等を受けて営む風俗営業」欄は、申請に係る営業所以外の営業所

において当該申請に係る公安委員会から現に風俗営業許可等を受けて営んでいる風俗営業で、当該申請の日の直近の日に許可を受けたものについて記載すること。

- 4 その2(A)は法第2条第1項第1号から第3号までのいずれかの営業について許可を申請する場合に、その2(B)は同項第4号の営業について許可を申請する場合に、その2(C)は同項第5号の営業について許可を申請する場合に、その3は同項第4号の営業のうち法第4条第4項に規定する営業(例、ぱちんこ屋)について許可を申請する場合に使用すること。
- 5 「建物の構造」欄には、木造家屋にあつては平家建て又は二階建て等の別を、木造以外の家屋にあつては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階数(地階を含む。)の別を記載すること。
- 6 「建物内の営業所の位置」欄には、営業所の位置する階の別及び当該階の全部又は一部の使用の別を記載すること。
- 7 「照明設備」欄には、照明設備の種類、仕様、基数、設置位置等を記載すること。
- 8 「音響設備」欄には、音響設備の種類、仕様、台数、設置位置等を記載すること。
- 9 「防音設備」欄には、防音設備の種類、仕様等を記載すること。
- 10 「その他」欄には、出入口の数、間仕切りの位置及び数、装飾その他の設備の概要等を記載すること。
- 11 法第2条第1項第3号の営業にあつては、その2(A)の「各客室の床面積」欄には、各客席の床面積を記載すること。
- 12 その2(B)の「その他の遊技設備」欄には、まあじやん台及び法第4条第4項に規定する営業に係る遊技機以外の遊技設備について、その種類、型式及び台数を記載すること。
- 13 その2(C)の「スロットマシン等」欄には、スロットマシンのほか、メダルゲーム機について記載すること。
- 14 その3の「備考」欄には、新品か中古品かの別を記載すること。
- 15 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 16 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

	第	号
営業許可証		
氏名又は名称	生安 太郎 [保安 太郎]	
営業所の所在地		
営業所の名称		
風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第 号の営業を営むことを許可する。		
年 月 日		
公安委員会		印
(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名		

備考

- 「営業許可証」の前の空欄には、営業の種類を記載すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第4号(第10条関係)

(表)

		第 号	
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80%; height: 80%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="margin: 0;">写 真</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; width: 15%; height: 15%; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <p style="margin: 0;">押出し スタンプ</p> </div> </div> <p style="margin-top: 10px;">年 月 日</p>	風 俗 営 業 管 理 者 証 営業所の名称 営業所の所在地 風俗営業の種類 管理者の住所 管理者の氏名	(年 月 日生)	
	公安委員会	生安 次郎 [保安 次郎]	54.0
	85.6		

(裏)

備考	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名

備考 図示の長さの単位は、ミリメートルとする。

別記様式第6号(第13条、第81条関係)

※受理 年月日		※受理 番号		※相続承認 年月日	
<p>相 続 承 認 申 請 書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第7条第1項(同法第31条の23において準用する場合を含む。)の規定により相続の承認を申請します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公安委員会殿</p> <p style="text-align: right;">申請者の氏名及び住所</p>					
氏名又は名称 (ふりがな)	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]				
住 所	〒() () 局 番				
営業所の名称 (ふりがな)	-----				
営業所の所在地	〒() () 局 番				
風俗営業の種別	法第2条第1項第 号の営業				
許可年月日	年 月 日	許可番号			
被相続人の氏名 (ふりがな)	-----				
被相続人の住所					
被相続人との続柄			被相続人の死亡年月日	年 月 日	
他の相続人の有無	有 無				
現に風俗営業許可等 又は特定遊興飲食店営業 許可等を受けて営む営業	許可年月日	年 月 日	許可番号		
	営業所の名称 及び所在地				
※風俗営業の種類					
※同時申請の有無	①有 ②無		※受理警察署長		

備考

- 1 ※印欄には、記載しないこと。
- 2 「風俗営業の種別」欄には、風俗営業に係る相続の承認を申請する場合のみ記載すること。
- 3 「他の相続人の有無」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 4 「現に風俗営業許可等又は特定遊興飲食店営業許可等を受けて営む営業」欄は、申請に係る営業所以外の営業所において当該申請に係る公安委員会から現に風俗営業許可等又は特定遊興飲食店営業許可等を受けて営んでいる営業で、当該申請の日の直近の日に許可を受けたものについて記載すること。
- 5 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

※ 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、許可証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

別記様式第9号(第17条、第22条、第85条、第90条関係)

※受理 年月日		※受理 番号		※書換え 年月日	
許 可 証 書 換 え 申 請 書					
風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律 第7条第5項 (同法第7条の2第3項 又は第7条の3第3項において準用する場合を含む。)(同法第31条の23にお いて準用する場合を含む。) 第9条第4項 (同法第31条の23にお いて準用する場合を含む。) の規定により許可証の書換えを申請します。 公安委員会殿 年 月 日 申請者の氏名又は名称及び住所					
(ふりがな) 氏 名 又 は 名 称	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]				
住 所	〒() () 局 番				
(ふりがな) 法人にあつては、 その代表者の氏名					
(ふりがな) 営 業 所 の 名 称					
営 業 所 の 所 在 地	〒() () 局 番				
風 俗 営 業 の 種 別	法第2条第1項第 号の営業				
許 可 年 月 日	年 月 日	許 可 番 号			
相 続 承 認 年 月 日	年 月 日				
合 併 承 認 年 月 日	年 月 日				
分 割 承 認 年 月 日	年 月 日				
書 換 え 事 項	許可証の氏名欄に旧姓を併記				
書 換 え の 事 由	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、許可証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。				

備考

- ※印欄には、記載しないこと。
- 「風俗営業の種別」欄には、風俗営業に係る許可証の書換えを申請する場合のみ記載すること。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第11号(第20条、第21条、第88条、第89条関係)

		※受理 年月日		※受理 番号	
変更届出書 第9条第3項第1号 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律 第9条第3項第2号(同法第20条第10 第9条第5項 項又は第31条の23において準用する場合を含む。)の規定により届出をします。 年 月 日 公安委員会殿 届出者の氏名又は名称及び住所					
(ふりがな)	せいあん たろう [ほあん たろう]				
氏名又は名称	生安 太郎 [保安 太郎]				
住 所	〒() () 局 番				
(ふりがな) 法人にあつては、 その代表者の氏名					
(ふりがな) 営業所の名称					
営業所の所在地	〒() () 局 番				
風俗営業の種別	法第2条第1項第 号の営業				
許 可 年 月 日	年 月 日	許 可 番 号			
認 定 年 月 日	年 月 日	認 定 番 号			
変更事項	変更年月日	新		旧	
	●年●月●日 営業者の氏名	生安 太郎 [保安 太郎]		生安 太郎	
	●年●月●日 管理者の氏名	生安 次郎 [保安 次郎]		保安 次郎	
変更の事由	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、許可証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。また、管理者証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。				

備考

- ※印欄には、記載しないこと。
- 「風俗営業の種別」欄には、風俗営業に係る構造又は設備の変更を届け出る場合のみ記載すること。
- 「変更事項」欄には、変更年月日ごとに区分して記載すること。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第13号(第25条関係)

その1	※受理年月日		※認定年月日	
	※受理番号		※認定番号	
<p>認 定 申 請 書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第10条の2第2項の規定により認定を申請します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公安委員会殿</p> <p style="text-align: right;">申請者の氏名又は名称及び住所</p>				
(ふりがな) 氏名又は名称	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]			
住 所	〒() () 局 番			
(ふりがな) 法人にあつては、 その代表者の氏名				
(ふりがな) 営業所の名称				
営業所の所在地	〒() () 局 番			
風俗営業の種別	法第2条第1項第 号の営業			
許 可 年 月 日	年 月 日	許 可 番 号		
相 続 承 認 年 月 日	年 月 日			
合 併 承 認 年 月 日	年 月 日			

※ 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、認定証の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

その2(A) (法第2条第1項第1号から第3号までの営業)				
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造			
	建物内の営業所の位置			
	客室数	室	営業所の床面積	m ²
	客室の総床面積			m ²
	各客室の床面積		m ²	m ²
			m ²	m ²
	照明設備			
	音響設備			
防音設備				
その他				
※ 風俗営業の種類				
※ 兼業				
※ 同時申請の有無		① 有 ② 無	※ 受理警察署長	

その2(B) (法第2条第1項第4号の営業)							
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造						
	建物内の営業所の位置						
	客室数		室	営業所の床面積		m ²	
	客室の総床面積	m ²	各客室の床面積	m ²		m ²	
				m ²		m ²	
	照明設備						
	音響設備						
	防音設備						
	遊技設備	の台数	やま	普通台	半自動台	全自動台	計
			あじ	台	台	台	台
その他の遊技設備							
その他							
※ 風俗営業の種類							
※ 兼業							
※ 同時申請の有無		① 有	② 無	※ 受理警察署長			

その2(C) (法第2条第1項第5号の営業)					
営業 所 の 構 造 及 び 設 備 の 概 要	建物の構造				
	建物内の営業所の位置				
	客室数		室	営業所の床面積	m ²
	客室の総床面積	m ²	各客室の床面積	m ²	m ²
				m ²	m ²
	照明設備				
	音響設備				
	防音設備				
	法第2条第1項第5号の営業に係る遊技設備	区分	テーブル型	その他の型	計
		スロットマシン等	台	台	台
テレビゲーム機		台	台	台	
フリッパーゲーム機		台	台	台	
ルーレット台等		台	台	台	
その他の遊技設備		台	台	台	
計		台	台	台	
その他					
※ 風俗営業の種類					
※ 兼業					
※ 同時申請の有無		① 有 ② 無	※ 受理警察署長		

備考

- ※印欄には、記載しないこと。
- その2(A)は法第2条第1項第1号から第3号までのいずれかの営業について認定を申請する場合に、その2(B)は同項第4号の営業について認定を申請する場合に、その2(C)は同項第5号の営業について認定を申請する場合に使用すること。
- 「建物の構造」欄には、木造家屋にあつては平家建て又は二階建て等の別を、木造以外の家屋にあつては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階数(地階を含む。)の別を記載すること。

- 4 「建物内の営業所の位置」欄には、営業所の位置する階の別及び当該階の全部又は一部の使用の別を記載すること。
- 5 「照明設備」欄には、照明設備の種類、仕様、基数、設置位置等を記載すること。
- 6 「音響設備」欄には、音響設備の種類、仕様、台数、設置位置等を記載すること。
- 7 「防音設備」欄には、防音設備の種類、仕様等を記載すること。
- 8 「その他」欄には、出入口の数、間仕切りの位置及び数、装飾その他の設備の概要等を記載すること。
- 9 法第2条第1項第3号の営業にあつては、その2(A)の「各客室の床面積」欄には、各客席の床面積を記載すること。
- 10 その2(B)の「その他の遊技設備」欄には、まあじやん台及び法第4条第4項に規定する営業に係る遊技機以外の遊技設備について、その種類、型式及び台数を記載すること。
- 11 その2(C)の「スロットマシン等」欄には、スロットマシンのほか、メダルゲーム機について記載すること。
- 12 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 13 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

第		号
<h1>認 定 証</h1>		
<h2>優 業</h2>		
<p>風俗営業等の規制及び業務の適正化 等に関する法律第10条の2第1項の 規定により認定する。</p>		
氏名又は名称	生安 太郎 [保安 太郎]	
営業所の所在地		
営業所の名称		
営業の種別	法第2条第1項第	号の営業
年	月	日
(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名		公安委員会 印

備考

- 1 「営業」の前の空欄には、営業の種類を記載すること。
- 2 「優」の色彩は橙色、「認定証」の文字の色彩は藍色、その他の文字の色彩は黒色、地の色彩は淡黄色とすること。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第17号(第41条関係)

その1	※受理年月日		※交付年月日	
	※受理番号		※交付番号	
<p>店舗型性風俗特殊営業営業開始届出書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第27条第1項の規定により届出をします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公安委員会殿</p> <p style="text-align: right;">届出者の氏名又は名称及び住所</p>				
(ふりがな)		せいあん たろう [ほあん たろう]		
氏名又は名称		生安 太郎 [保安 太郎]		
住所		〒() () 局 番		
本籍・国籍				
生年月日		年 月 日生		
その法人にあつては、 その代表者は、	(ふりがな)			
	氏名			
	住所	〒() () 局 番		
	本籍・国籍			
生年月日		年 月 日生		
(ふりがな)				
営業所の名称				
営業所の所在地		〒() () 局 番		
店舗型性風俗特殊営業の種別		法第2条第6項第 号の営業		

※ 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、届出確認書の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

その2					
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造				
	建物内の営業所の位置				
	個室等の数	室	営業所の床面積	m ²	
	個室等の総床面積	m ²	各個室等の床面積	m ²	m ²
				m ²	m ²
	令第2条第2号の興行場に係る個室の隣室又はこれに類する施設の床面積		m ²		
その他					
営業所における業務の実施を統括管理する者	氏名	(ふりがな)	せいあん じろう [ほあん じろう] 生安 次郎 [保安 次郎]		
	住所	〒()	()	局 番	
	本籍・国籍				
	生年月日	年 月 日生			
営業を開始しようとする年月日		年 月 日			
※地 区	①禁止地区内		②禁止地区外		

備考

- ※印欄には、記載しないこと。
- 「本籍・国籍」欄には、日本国籍を有する者は本籍を、日本国籍を有しない者は国籍を記載すること。
- 「建物の構造」欄には、木造家屋にあつては平家建て又は二階建て等の別を、木造以外の家屋にあつては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階数(地階を含む。)の別を記載すること。
- 「建物内の営業所の位置」欄には、営業所の位置する階の別及び当該階の全部又は一

※ 営業所における業務の実施を統括管理する者の氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、届出確認書の統括管理者の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

部の使用の別を記載すること。

- 5 「個室等の数」欄、「個室等の総床面積」欄及び「各個室等の床面積」欄には、法第2条第6項第1号、第2号及び第4号の営業にあつては個室について、同項第3号の営業にあつては客が在室することとなる個室又は客席について、同項第5号の営業にあつては当該物品を販売し、又は貸し付ける場所について、同項第6号の営業のうち面会の申込みを取り次ぐものにあつては異性が姿態を見せる場所及び異性の姿態又はその画像を見る場所について、同号の営業のうち面会する機会を提供するものにあつては面会する場所について記載すること。
- 6 「その他」欄には、次の事項を記載すること。
 - (1) 法第2条第6項第1号及び第2号の営業にあつては、個室の構造及び設備の概要等
 - (2) 法第2条第6項第3号の営業にあつては、個室、客席、舞台等の構造及び設備の概要等
 - (3) 法第2条第6項第4号の営業にあつては、施設の概要(食堂(調理室を含む。))及びロビーの床面積を含む。)、個室の構造及び設備の概要等
 - (4) 法第2条第6項第6号の営業のうち面会の申込みを取り次ぐものにあつては異性が姿態を見せる場所及び異性の姿態又はその画像を見る場所の、同号の営業のうち面会する機会を提供するものにあつては面会する場所の構造及び設備の概要等
- 7 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 8 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第19号(第42条、第64条、第104条関係)

		※受理 年月日		※受理 番号	
変 更 届 出 書 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律 第27条第2項(同法第31条の12第2 項において準用する場合を含む。) 第33条第2項 の規定により届出をします。 公 安 委 員 会 殿 届出者の氏名又は名称及び住所 年 月 日					
(ふりがな) 氏名又は名称	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]				
住 所	〒() () 局 番				
(ふりがな) 法人にあつては、そ の代表者の氏名					
(ふりがな) 営業所の名称					
営業所の所在地	〒() () 局 番				
営 業 の 種 別		変更年月日	年 月 日		
変 更 事 項	新		旧		
	(営業者の氏名) 生安 太郎 [保安 太郎] (統括管理者の氏名) 生安 次郎 [保安 次郎]		(営業者の氏名) 生安 太郎 (統括管理者の氏名) 生安 次郎		
変 更 の 事 由	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、届出確認書の営業者の氏名欄に旧姓を併記することを希望。また、統括管理者の氏名欄に旧姓を併記することを希望。				

備考

- ※印欄には、記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

		第	号
店舗型性風俗特殊営業届出確認書			
下記の営業については、 年 月 日付けで風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第27条第1項第2項の規定により届出書を提出したことを確認する。			
法第27条第1項の届出書を提出した	年 月 日		
氏名又は名称 (法人にあつては、 代表者の氏名)	生安 太郎 [保安 太郎]		
営業所の名称			
営業所の所在地			
店舗型性風俗特殊営業の種別	法第2条第6項第 号の営業		
統括管理者の氏名	生安 次郎 [保安 次郎]		
年 月 日			
			公安委員会 印
(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名			

備考

- 平成18年5月1日より前に法第27条第1項の届出書を提出して店舗型性風俗特殊営業を営んでいる者については、「法第27条第1項の届出書を提出した年月日」欄に当該届出書を提出した年月日を記載し、「 年 月 日付けで」の部分には、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律(平成17年法律第119号)附則第3条第2項の規定により新法第27条第1項の届出書を提出したものとみなされる日を記載すること。
- 「営業所の所在地」欄には、当該営業所が入居する建物の名称及び当該営業所の建物内の位置についても記載すること。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第25号(第52条関係)

その1	※受理年月日		※交付年月日	
	※受理番号		※交付番号	
<p>無店舗型性風俗特殊営業営業開始届出書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第31条の2第1項の規定により届出をします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>公安委員会殿</p> <p style="text-align: right;">届出者の氏名又は名称及び住所</p>				
(ふりがな) 氏名又は名称		せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]		
住 所		〒() () 局 番		
本 籍 ・ 国 籍				
生 年 月 日		年 月 日生		
その法人にあつては、 代表者	(ふりがな) 氏 名			
	住 所	〒() () 局 番		
	本籍・国籍			
	生 年 月 日	年 月 日生		
(ふりがな) 広告又は宣伝をする 場合に使用する呼称	1		
	2		
	3		
	4		
事 務 所 の 所 在 地		〒() () 局 番		
無店舗型性風俗特殊営業の種別		法第2条第7項第 号の営業		

※ 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、届出確認書の氏名欄に旧姓を併記することを希望。

別記様式第27号(第53条、第59条、第70条関係)

その1	※受理 年月日	※受理 番号	
変 更 届 出 書 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第31条の2第2項(同法第31条の7第2項及び第31条の17第2項において準用する場合を含む。)の規定により届出をします。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 公安委員会殿 <div style="text-align: right;">届出者の氏名又は名称及び住所</div>			
(ふりがな) 氏名又は名称	せいあん たろう [ほあん たろう] 生安 太郎 [保安 太郎]		
住 所	〒() () 局 番		
(ふりがな) 法人にあつては、その代表者の氏名			
(ふりがな) 広告又は宣伝をする場合に使用する呼称			
事務所の所在地	〒() () 局 番		
営業の種類別		変更年月日	年 月 日
変 更 事 項	新	旧	
	生安 太郎 [保安 太郎]	生安 太郎	

その2		
受付所の 新設	所在地	
	建物の構造	
	建物内の 受付所の位置	
待機 所の 新設	所在地	
	建物内の 待機所の位置	
	待機所としての 専用状況	
変更の 事由	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、届出確認書の氏名欄に旧姓を併記することを希望。	

備考

- 1 ※印欄には、記載しないこと。
- 2 「広告又は宣伝をする場合に使用する呼称」欄には、当該営業につき広告又は宣伝をする場合に当該営業を示すものとして使用する呼称(当該呼称が2以上ある場合にあっては、それら全部の呼称)を記載すること。
- 3 「事務所の所在地」欄には、営業の本拠となる事務所(事務所のない者にあつては、住所)の所在地を記載すること。
- 4 無店舗型性風俗特殊営業について、受付所、待機所を新たに設ける場合には、「受付所の新設」、「待機所の新設」欄に必要な事項を記載すること。
- 5 「受付所の新設」欄中の「建物の構造」欄には、木造家屋にあつては平家建て又は二階建て等の別を、木造以外の家屋にあつては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階数(地階を含む。)の別を記載すること。
- 6 「受付所の新設」、「待機所の新設」欄中の「建物内の受付所の位置」及び「建物内の待機所の位置」欄には、受付所又は待機所の位置する階の別及び当該階の全部又は一部の使用の別を記載すること。
- 7 「待機所の新設」欄中の「待機所としての専用状況」欄には、当該待機所を営業以外の用途で使用しているかどうかについて記載すること。他の用途に使用している場合は、その内容について具体的に記載すること。
- 8 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 9 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

第 号

無店舗型性風俗特殊営業届出確認書

下記の営業については、 年 月 日付けで風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第31条の2 第1項 第2項 の規定により届出書を提出したことを確認する。

法 第 31 条 の 2
第 1 項 の 届 出 書 を 年 月 日
年 月 日 提 出 し た

氏 名 又 は 名 称
(法 人 に あ つ て は、
代 表 者 の 氏 名) **生安 太郎 [保安 太郎]**

広 告 又 は 宣 伝 を
す る 場 合 に
使 用 す る 呼 称

事 務 所 の 所 在 地

無 店 舗 型
性 風 俗 特 殊
営 業 の 種 別 法第2条第7項第 号の営業

客 の 依 頼 を
受 け る 方 法

客 の 依 頼 を 受 け る
た め の 電 話 番 号
そ の 他 の 連 絡 先

受 付 所 の 数
及 び 所 在 地

待 機 所 の 数
及 び 所 在 地

年 月 日

公安委員会 印

(備考) 氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名

備考

- 平成18年5月1日より前に法第31条の2第1項の届出書を提出して無店舗型性風俗特殊営業を営んでいる者については、「法第31条の2第1項の届出書を提出した年月日」欄に当該届出書を提出した年月日を記載し、「 年 月 日付けで」の部分には、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律(平成17年法律第119号)附則第3条第2項の規定により新法第31条の2第1項の届出書を提出したものとみなされる日を記載すること。
- 事務所、受付所及び待機所の所在地は、当該事務所等が入居する建物の名称及び当該事務所等の建物内の位置についても記載すること。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

